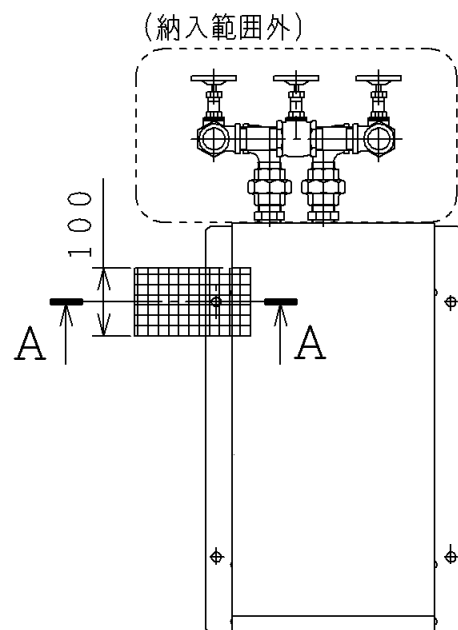
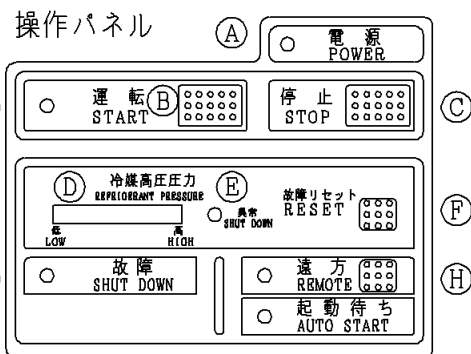


349S26360



破線のように、バイパス配管を設けてください。本図は配管の一例です。(納入範囲外部品)

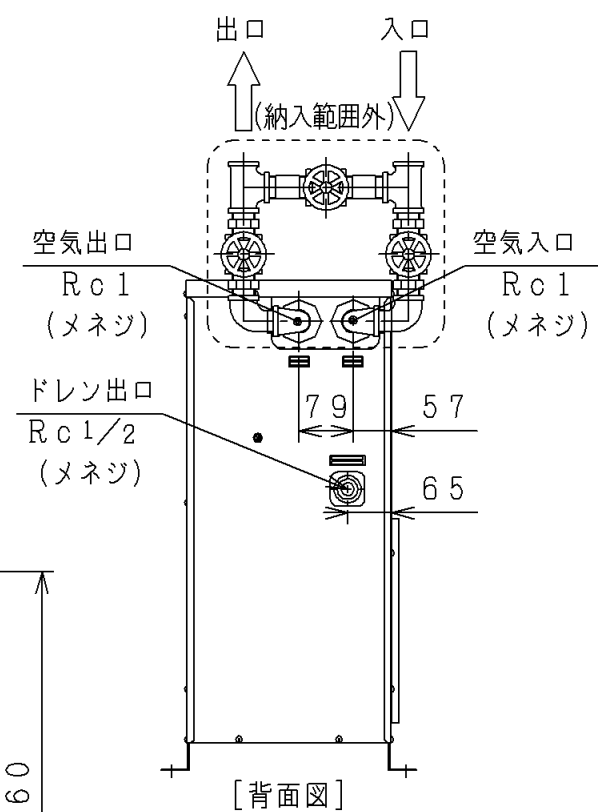


- ①電源ランプ
- ②運転スイッチ
- ③停止スイッチ
- ④冷媒圧力ランプ
- ⑤異常ランプ
- ⑥リセットスイッチ
- ⑦故障ランプ
- ⑧遠方一現場切替スイッチ
- ⑨起動待ちランプ
- ⑩運転ランプ

仕様

使用圧力範囲	MPa	0.3~0.97(M)
圧縮空気入口最高温度	℃	80
周囲温度	℃	5~40
圧縮空気出口圧力下露点	℃	10
処理空気量(50/60Hz) (M)	m ³ /min	2.5/2.9
冷凍機公称出力	W	500
電源 (50/60Hz)	V	200/200・220
コンデンサー放熱量	MJ/h	7.2
冷媒	-	R407C
冷媒封入量	g	380
質量	kg	46

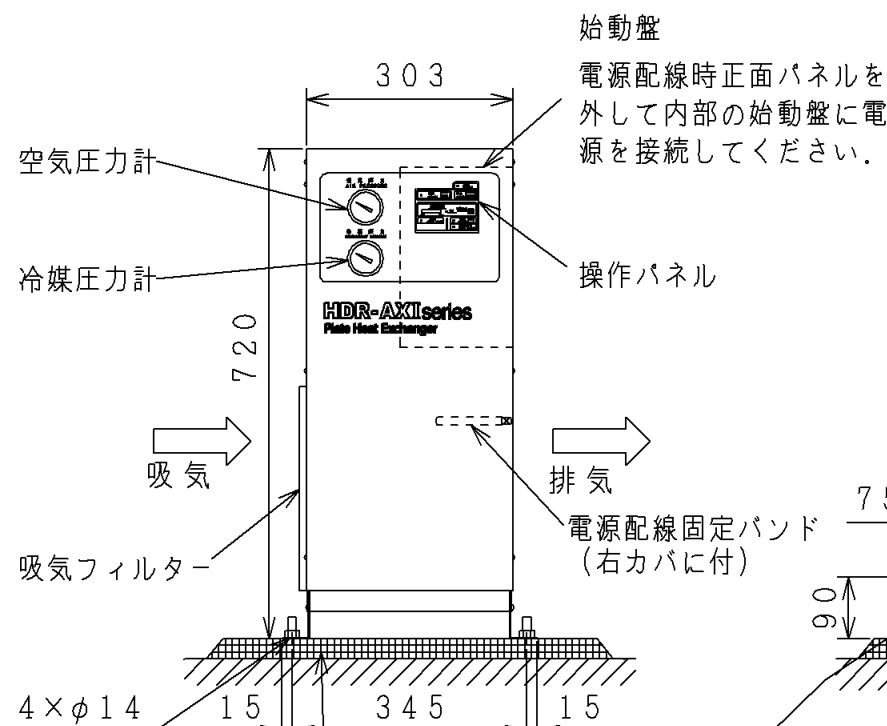
- ※1. 使用圧力範囲を下回る運転圧力で使用する場合にはドライヤー露点が大幅に悪化します。
- ※2. 処理空気量は温度条件により異なります。上記表示の数値は周囲温度30℃、圧縮空気入口温度45℃、圧縮空気入口圧力0.7MPa、圧力下露点10℃の値です。



※出荷時、空気出入口配管・ドレン配管にはポリキャップにてフタをしています。

ご注意

- 本機は空冷機ですので、狭い建屋に据付ける場合には本機の排熱により周囲温度が40℃以上にならない様に換気扇を取付け十分に換気してください。放熱量は7.2MJ/hとなります。
- 本機の保守点検スペースは、正面・背面は800mm以上、側面は600mm以上としてください。
- 本機を据付ける場合、冷却風の吸気口および排気口を壁に密着させないでください。冷却能力の低下および冷凍機故障の原因となります。また、冷却風は加熱され右側面に排気しますので、空気圧縮機などの吸気に影響がないよう十分スペースを取ってください。設置の関係上スペースが確保できない場合は、間に仕切板などを設け、空気圧縮機がドライヤーの排風を直接吸込まないようにしてください。その場合でも本機と仕切板の間は、600mm以上確保してください。
- 振動の少ない水平な床面に据付けてください。(水平度は6/1000未満としてください。) また、建屋の2階以上に据付ける場合には、床が丈夫な場所に据付けてください。(基礎ボルトは2本付属しています)
- 本図に示すように、本機の保守管理のために、バイパス配管を必ず設けてください。(貴社にてご用意ください。)
- 本機の出入口配管径と空気圧縮機の吐出配管径が異なる場合は、本機の出入口配管部で配管径を合わせてください。
- 始動盤には漏電遮断器は含まれておりませんので、貴社にてご用意ください。
- 必ず”アース”を取付けてください。
- ドライヤーから吐出された圧縮空気の温度が、10℃以下に冷却されると、圧縮空気中の水分が更に凝縮することがありますので冬期などで10℃以下になる場合は保温工事を行ってください。
- ドライヤーの排気は、換気扇を設けたダクトで排気しないでください。強制排気によりドライヤーの熱交換器内部が凍結する恐れがあります。
- 入気に固形物(錆等)が混入する恐れがある場合は、ドライヤー一次側にプレフィルターを設けてください。



始動盤
電源配線時正面パネルを外して内部の始動盤に電源を接続してください。

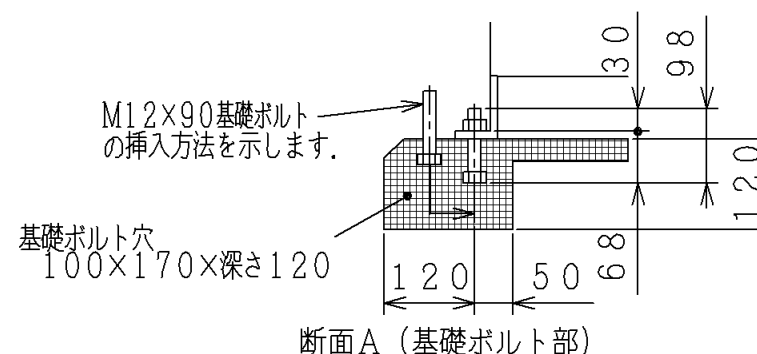
操作パネル

電源配線固定バンド (右カバに付)

モルタルを充填してください。

電源配線口φ30 (ゴムブッシュ付) 電源の引き込みは配線が剥き出しにならないよう、電線管などで施工してください。また、始動盤内配線施工時は、配線通過穴部に必ずゴムブッシュを設け、配線を保護してください。

ドレントラップ排出口Rc3/8 (メネジ) ドレントラップ、バルブ、および接続用継手は付属品として納入していますので図のように取付けてください。ドレンの排出用配管を接続する場合は、配管長さを、5m以内としてください。



断面A (基礎ボルト部)

備考	AC200V	品名	型式 HDR-15AXI 据付図	投影法	第一角法	尺度	NTS
製図	ハラダ ユ	2016-07-25	株式会社 日立産機システム	清水図書	校査	訂正	1
審査	サイトウ ノ	2016-07-25					
承認	サイトウ ノ	2016-07-25					
349S26360				2016 09-16			

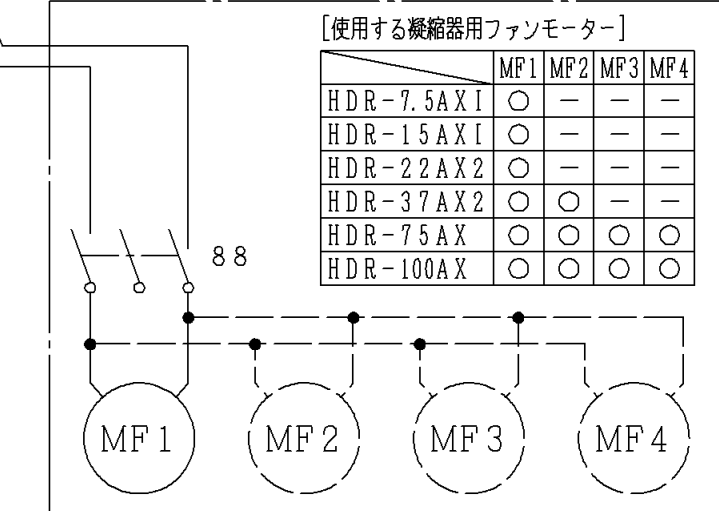
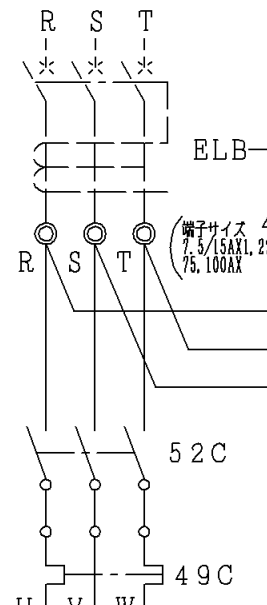
349S26351

[漏電遮断器]

HDR-7.5AX1	EX50B	10A
HDR-15AX1		20A
HDR-22AX2		20A
HDR-37AX2	EX60	50A
HDR-55AX		50A
HDR-75AX		50A
HDR-100AX		60A

ELBの形式は200Vの場合を示しています。実際には電線の太さ、距離、トランスの容量を考慮して決定してください。(納入範囲外)

3φ AC200V 50Hz
AC200/220V 60Hz

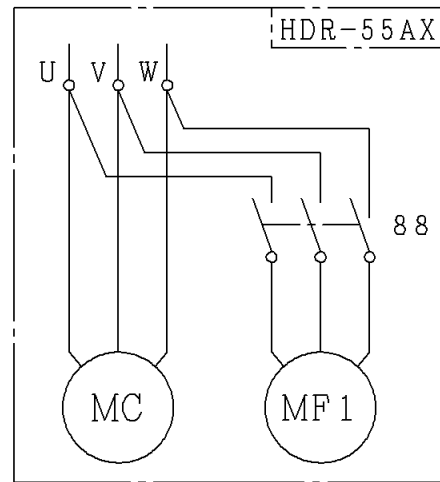


[使用する凝縮器用ファンモーター]

	MF1	MF2	MF3	MF4
HDR-7.5AX1	○	-	-	-
HDR-15AX1	○	-	-	-
HDR-22AX2	○	-	-	-
HDR-37AX2	○	○	-	-
HDR-75AX	○	○	○	○
HDR-100AX	○	○	○	○

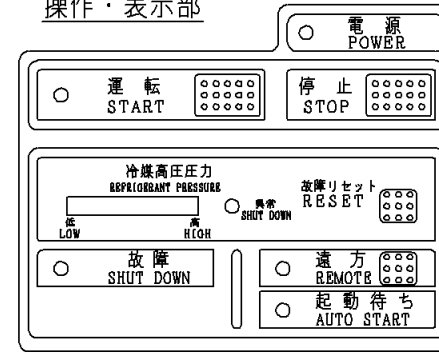
部品名称

記号	品名
52C, 88	電磁接触器
49C	サーマルリレー
49FC	ファンサーマルプロテクター
PS	圧力センサー (高圧検出・ファンコン用)
EF	ヒューズ
OHR	過熱防止用サーモ
SK	サージキラー
SSR1~2	サイリスタ
SW1	ディップスイッチ
MC	冷凍機用モーター
MF1~4	凝縮器用ファンモーター
DSA	避雷器
PCB1	基板
TB1	端子台
CE	閉端接続子



※49FCはファンモーターに内蔵 (HDR-55AXには不付)

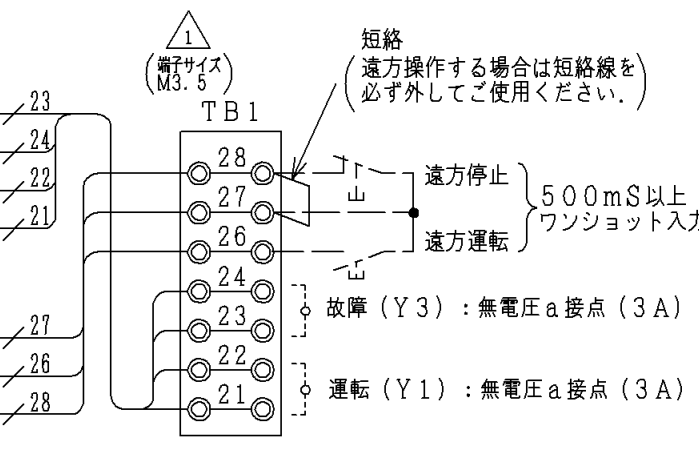
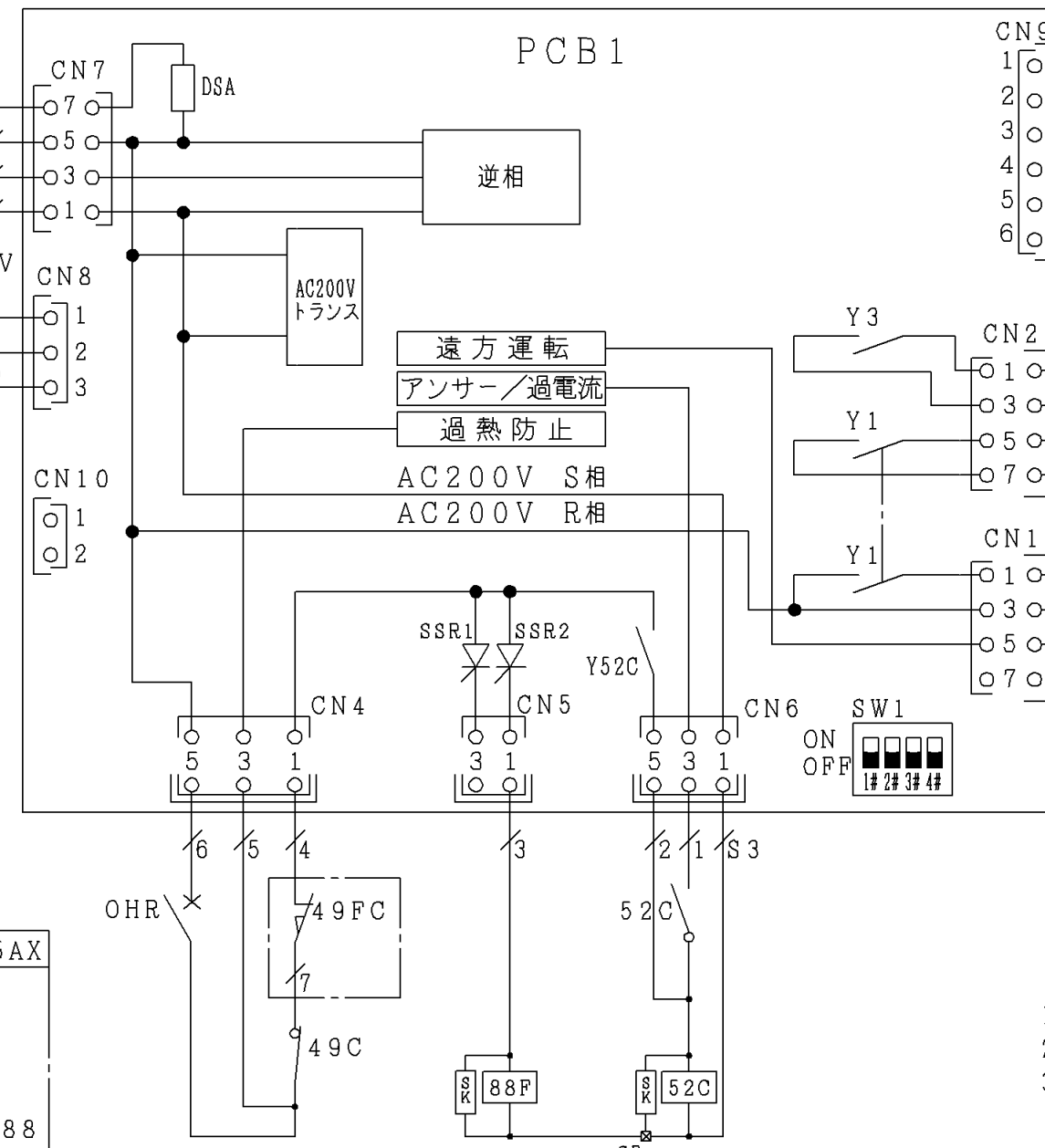
操作・表示部



SW1設定

	1#	2#	3# ※3)	4# ※3)	操作内容
	OFF	OFF	OFF	OFF	現場操作
※1)	ON	OFF	OFF	OFF	遠方操作 (盤面切替)
	OFF	ON	OFF	OFF	遠方操作 (固定)
※2)	ON	ON	OFF	OFF	ハードチェックモード

※1) 電源投入時、遠方操作が優先となります。
 ※2) 基板のチェックモードです。お客様での設定は不要です。
 ※3) 3#、4#は使用しません。共にOFFとします。



リレー出力

記号	名称	動作
Y1	運転リレー	運転自己保持時ON
Y3	故障出力	故障時ON
Y52C	ドライバー運転リレー	ドライバー運転時ON

ご注意
 1. 破線で示す機器及び配線は、オプションあるいは納入範囲外です。
 2. 無電圧接点の定格はAC200V3A (最大)です。
 3. 遠方運転・停止の信号入力は、AC200Vです。各500ms以上のワンショットにて接続ください。

適用機種

- HDR-7.5AX1
- HDR-15AX1
- HDR-22AX2
- HDR-37AX2
- HDR-55AX
- HDR-75AX
- HDR-100AX

備考	AC200V級	品名	HDRシリーズ 配線接続図	投影法	第一角法	尺度	NTS
製図	ハラダ、ユ	2016-07-25	株式会社 日立産機システム	清水図書	校審	訂正	1
審査	サイトウ、ノ	2016-07-25		2019 01-30			
承認	サイトウ、ノ	2016-07-25		349S26351			